

第699回 大会レポート

日時 令和3年8月7日(土)

場所 舞鶴青井 マル拓渡船

松元 武吉

寂しい月例会です！参加者金物さんと私二名の月例会！なんとも寂しい限りです。

金物さんを迎えに行き何時ものローソン00:00着、四時まで仮眠して現着、すでに2台少しすると3台、港のカギを開けている間に2台となかなかの繁盛ぶりです！

私たちは二番船で沖筏に二人乗り、港に向かって左に金物さん右に私で釣り開始ですがその前に筏に残っているイガイを採取して釣り開始です。情報ではイガイのチョイ投げ&筏周りへの落とし込みで釣果が出ているとのことでしたが、この暑さでイガイも減ってきて型も小さくなってきているのでそろそろイガイ終了も近いと船頭談です。

イガイで前方直下右とフカセで落とし込みますが反応“0”金物さんはダンゴ釣りに切り替え、私の方はもう少しと思っているとかすかに穂先にもぞもぞ？一気に行ってくれませんか？穂先が少し押さえ込まれた瞬間合わせますが！焦りによる早合わせで底バラシ！そのあと数回イガイで落とし込みむも無反応！退屈過ぎてイガイはあきらめてダンゴ釣りに変更です。しかし今回はイガイでとを考えていたのでいつもの配合ではなく『速釣だんご(4kg)』を買ってきましたのでこれを使用、結構使い勝手が良かったので次回から手抜きしたいときの朝一ように使用検討！

因みに釣果のほうは早々にダンゴへ切り替えられた金物さんが中層からだんごを割ってくるボラ！ダンゴが割れたら即のアジに悩ませられ二人でぼやきつつもコンスタントに釣果を伸ばされました。(型に不満足と言われております！)

他の方々もイガイに反応なくチンタ数匹とのことでした。

ダンゴ釣りの数釣りに直近でいかれるならボラに負けない少し固く握れるだんごをお勧めいたします。

匹数優勝 金物さん 25.4~34.0 計6匹 ・ 他 チンタ/アジ多数
長寸優勝 松元 39.0 c m 他 25.1~29.8 c m 2匹 計3匹